

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和3年12月1日)

[件名]

- 1 人形峠環境技術センターでの火災発生について
(原子力安全対策課) … 2

危機管理局

人形峠環境技術センターでの火災発生について

令和3年12月1日

原子力安全対策課

11月29日、人形峠環境技術センターで火災が発生しました。火災は、漏電遮断器の差込口とそこに差し込まれたテーブルタップのプラグで焦げ跡（火、煙なし）が発見されたものです。この火災によるけがはなく、環境への影響もありませんでした。

県では人形峠環境技術センターから直ちに通報を受けるとともに、11月30日に国立研究開発法人日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター周辺環境保全等に関する協定第10条に基づく現地確認を三朝町と合同で行い、火災発生時の状況を聞き取り、現場の確認を行いました。また、後日、人形峠環境技術センターから報告を受ける予定です。

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター周辺環境保全等に関する協定（抜粋）

（現地確認等）

第10条 甲（鳥取県）又は乙（三朝町）は、この協定の施行に必要な限度において、丙（国立研究開発法人日本原子力研究開発機構）に報告を求め、又はその職員にセンターの現地確認をさせることができるものとする。

1 事象概要

- (1) 日時 11月29日（月）15時5分頃
- (2) 場所 人形峠環境技術センター 濃縮工学施設主棟 部品検査室（管理区域）
- (3) 状況 火災（1㎡未満）、けが人なし、被ばくなし、環境への影響なし
- (4) 経過
 - 15:05 焦げ跡の発見（火、煙なし）
 - 15:19 消防へ連絡
 - 15:29 県への第一報
 - 16:20 公設消防が濃縮工学施設に到着
 - 16:27 公設消防が火災（事後聞知火災）と判断。同時に鎮火を確認。



2 現地確認（概要）

- (1) 日時 11月30日（火）11時～12時30分
- (2) 場所 人形峠環境技術センター
- (3) 確認者 鳥取県（原子力環境センター、原子力安全対策課）3名、三朝町1名
- (4) 対応者 人形峠環境技術センター 稲野辺副所長 他
- (5) 確認結果
 - ア 火災現場の確認
 - イ 焦げ跡のついた漏電遮断器及びテーブルタップのプラグの確認
 - ウ 当該漏電遮断機の点検状況の確認



（焦げ跡のついた漏電遮断器）

3 今後の対応

県と三朝町は、人形峠環境技術センターから報告を受けるとともに、現地確認の結果等に基づき、必要な措置を求める予定です。